

POWER BOX V
V900/V1200/V1500

取扱説明書



この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

本製品は屋内専用です。屋外の池やベランダに設置した水槽などでご使用いただけません。

- 本製品は直射日光の当たる場所や高温になる場所、熱のこもる場所などでは使用しないでください。モーターの故障の原因になります。
- 引火性のもの(シンナー、ガソリン、ベンジン、可燃性スプレーなど)の近くでは使用しないでください。爆発や火災、故障の原因になります。
- 万が一機器から煙が出ていたり、異臭がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、使用を中止してください。その後、お買い求めになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態のご使用は、火災や故障の原因になります。

- 大型魚などを飼育される場合は、毎日、取り付け状態が正常か確認してください。シャワーパイプや送水パイプに魚が強く接触すると、ずれたり、外れたりして水流、飛沫が室内を濡らす恐れや生体の死亡など重大な事故につながる恐れがあります。
- 水槽に海水または人工海水を入れてご使用になる場合は、電源プラグに海水がかからないように注意し、万が一塩分が付着しているときは、ただちにきれいに拭き取ってください。塩分が付着した状態で放置すると、火災や、漏電事故の原因になります。
- 本書で指示のない箇所を分解したり、修理、改造は絶対しないでください。けがや故障、火災の原因になります。(修理はお買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。)

必ずお読みください。

注意 「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

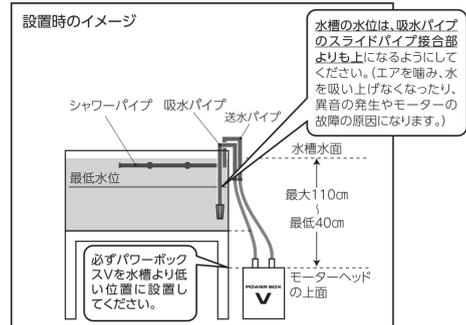
- 観賞魚飼育に適さない汚濁した異常水質の水や、観賞魚用品以外の薬品が入った水槽では使用しないでください。故障の原因になります。
- 市販されている一部の水質調整剤(特に麦飯石を含むもの)や粒の細かい砂利、硬い微粒子を含む砂利(セラミック系の砂利やソイル系の砂などは、鉄分や細かな金属、セラミック系の微粒子を含むものもあります。)のような水質調整剤や底砂、または海水や人工海水を使用した場合、通常よりも極端にインペラーや、インペラーシャフトを摩耗させ、異音の発生、流量減少や故障(シャフトの破損やモーターの停止など)の原因になります。インペラーや、インペラーシャフトの磨料については、保証いたしかねますのでご了承ください。
- 本製品に底面フィルターを接続された場合に、底砂の汚れや細かな砂利(ソイル系の砂など)により底面フィルターが目詰まりしてくると、正常な吸水が出来なくなり、流量が低下しますのでこまめにフィルター、底砂のお手入れをしてください。
- お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万が一それらが付着したときは、十分に洗浄してからご使用ください。
- 本製品は40℃以上のお湯では使用しないでください。また、ストープなどの暖房器具の近くでも使用しないでください。機器が変形して、故障の原因になります。
- 本製品の上にものを載せたり、布を被せたりしないでください。破損したり、機器が過熱して、変形や故障の原因になります。

設置場所

パワーボックスV本体の上面から水槽水面までの高低差が最低40cm~最大110cmの範囲内になるように設置してください。(吸水をスムーズに行うために、必ずパワーボックスVを水槽より低い位置に設置してください。)また、水槽の最低水位は吸水パイプのスライドパイプ接合部よりも上になるようにしてください。

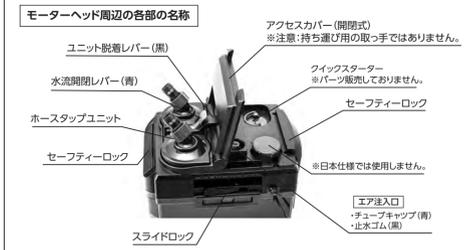
※高低差が足りないと呼び水、吸水がスムーズに出来なくなり、逆に高低差がありすぎても流量が低下します。

※下記の範囲内は、パワーボックスVを使用出来る範囲内です。始動時は、水槽より低い位置に設置してください。高低差が少ない場合は、フィルターボックス内に水が溜まるまで時間が掛かります。



高低差が足りなくても、ありすぎても、吸水、送水がスムーズにできなくなります。また、極度の流量低下やエアがみ、モーターの故障の原因になります。

各部の名称



保証について

■パワーボックスVには下記の保証規定を設けています。
※保証書は別紙で発行いたしますので、所定事項の記入および貼付を必ずご確認の上、大切に保管しておいてください。

SAMPLE

- お買い上げいただいた日から、淡水でご使用の場合は1年間の保証期間、海水または人工海水でご使用の場合は6カ月間の保証期間とし、この期間内に正常な使用状態で故障、および損傷が発生した場合は、本保証書の記載内容に基づいて無償修理いたします。なお、事故の発生、インペラー・Oリング・キスゴムなどの消耗部品の消耗や劣化、お客様の過失による製品の破損および損傷は保証の対象外となります。
- 保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。
 1. 誤った組み立て、取り付けによる故障、および損傷。
 2. ご使用上の不注意、過失による故障、および損傷。
 3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
 4. 日常の点検、お手入れの不備による故障、および損傷。
 5. 砂や異物の吸い込みによる故障、および損傷。
 6. 家庭以外(船舶や車両などへの搭載)で使用されたことによる故障、および損傷。
 7. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
 8. 観賞用水槽以外で使用したことによる故障、および損傷。
 9. 異常水質による故障、および損傷。
 10. アンチ発生装置や殺菌灯などの使用によるブーム・樹脂パーツの劣化、および損傷。
 11. インペラーシャフトなどを硬質ワタリカミカミ刃および砂利を使用した場合の故障、および損傷。
 12. 観賞魚用薬品以外の薬品が入った水槽で使用したことによる故障、および損傷。
 13. 指定以外の電圧(電圧・周波数)による故障、および損傷。
 14. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天災地災による故障、および損傷。
 15. 魚類など生体の死にや病死、および水草の枯れ。
 16. 魚類などの生物が噛み付いたことによる故障、および損傷。
 17. 中古品もしくは他人から購入された場合。(オークション、フリマアプリ等の「新品」「未開封」含む)
 18. 譲渡、景品等で入手された場合。
 19. 本保証書の表示がない場合。
 20. 本保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名を記入がない場合。
 21. 本保証書の文字を書き換えられた場合。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証修理をお受けになるときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 保証期間終了後の修理につきましては、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN

この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものではありません。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お客様相談窓口 ☎0743-66-2777
受付時間: 土日祝を除く、月～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～4:00
本製品の記載内容の一部または全部を、無断転載することはお断りします。
http://www.kotobuki.co.jp/ All Rights Reserved. Copyright©2023 Kotobuki Kogei Co., Ltd. 30123

※製品の改良又は、その他諸事情により新しく製品の仕様を変更する場合があります。

注意 「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- 本製品は、電気製品の近くは避け、水平で平らな安定した場所へ設置してください。
- 本製品は、倒したり、傾けたり、逆さまにした状態で使用しないでください。水漏れや故障の原因になります。
- 本製品は、空運転させないでください。インペラーを傷めたり、モーターの故障などの原因になります。
- 本製品は、プラスチック製です。落としたり、ぶついたり、衝撃を与えたり、傷が付くと、割れて水が漏れたり、故障する恐れがありますので、取り扱いには十分注意してください。
- 本製品の組み立て、取り付け、お手入れのしかたなどは、本書の手順および記載内容に従って安全に行ってください。また、本製品と本書の記載内容は、魚、生体の死亡、病気、水草の枯れなどが起きないことを保証するものではありません。予めご了承ください。
- 本製品同士の連結や他メーカーの連結パーツを使用する場合は、絶対にしないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 他メーカーの消耗部品や容量の異なる部品の使用、また混用は、絶対にしないでください。故障や水漏れの原因になります。

オン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。

ご使用される前に

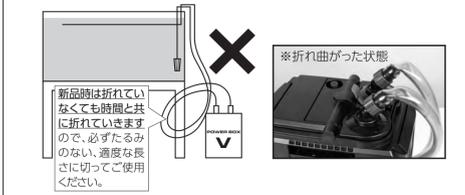
ご使用上の注意

- 本製品を設置される際は、フィルターボックス底面を床にぶつたりしないように注意してください。特に、フィルターボックス内に水が入っている場合は、大変重くなっていますので、十分注意してください。
- 本製品は、水平で平らな安定した場所に設置してください。安定が悪いと転倒による破損や故障の原因になります。
- 本製品は、送水パイプ・吸水パイプの内径(下図参照)よりも幅の広い枠の水槽には、絶対に使用しないでください。無理に使用するとパイプが破損し、エアが入ったり、水漏れの原因になります。

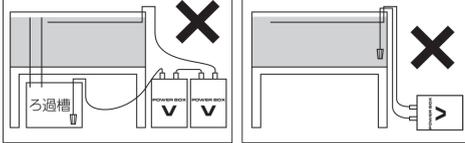


ご使用される前に

- ホースがたるんだり、折れ曲がったりしないように必ず適度な長さで切ってご使用ください。(スターターによる呼び水や正常な水の循環が出来なくなります。また、ホースの折れやホース内のエア溜まり、モーターの故障の原因になります。)



- 本製品同士の連結や他メーカーの連結パーツを使用する場合は、絶対にしないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 倒れたり、傾けたり、逆さまにした状態で使用しないでください。(水漏れや故障の原因になります。)



標準販売部品

<p>吸水パイプ / 送水パイプ</p> <p>品番: PSV-04 適応機種: V900</p> <p>品番: PX-904 適応機種: V1200/V1500</p> <p>品番: PX-903 適応機種: V1200/V1500</p>	<p>セラミックシャフトインペラー</p> <p>品番: PV-35 適応機種: V900</p> <p>品番: PV-36 適応機種: V1200</p> <p>品番: PV-37 適応機種: V1500</p>
<p>パイプジョイント</p> <p>品番: PX-910 適応機種: V900</p> <p>品番: PX-902 適応機種: V1200/V1500</p>	<p>デフューザー</p> <p>品番: PSV-28X 適応機種: V900</p> <p>品番: PSV-28 適応機種: V1200/V1500</p>
<p>シャワーパイプ</p> <p>品番: PX-902 適応機種: V900</p> <p>品番: PX-902 適応機種: V1200/V1500</p>	<p>ストレーナー</p> <p>品番: PX-505 適応機種: V900</p> <p>品番: PX-505 適応機種: V1200/V1500</p>
<p>ホース1.5m(内径16mm)</p> <p>品番: PSV-05 適応機種: V900</p> <p>品番: PSV-05 適応機種: V1200/V1500</p>	
<p>Oリング</p> <p>品番: PSV-10 適応機種: V900</p> <p>品番: PSV-27 適応機種: V1500</p>	
<p>キスゴム(大)4個入</p> <p>品番: PSV-07 適応機種: V900</p> <p>品番: PSV-07 適応機種: V1200/V1500</p>	

大切な飼育魚のために

- 大切な飼育魚のためにも、必ず一日一度は、フィルターや飼育器具が正常に作動しているか確認をしてください。
- 本製品をご使用される前に、必ず本書をよくお読みください。

- 本製品は外部式フィルターの性質上、水中に含まれているエア(溶存酸素など)が蓄積されていくため、気泡が定期的に吐出(エアを吐き出す音がします)されます。エアを吐き出す音が気になる場合は、本体を少し傾けてエアを抜いてください。また、水中に含まれているエア(溶存酸素など)が蓄積されていくため、完全にエアが抜けきることはありませんが、通常蓄積される程度のエアは特に問題はありません。そのままご使用ください。
- シャワーパイプを水面よりも上に取り付けられている場合は、溶存酸素の量が増えます。エアを吐き出す音が気になる場合は、シャワーパイプを水中に取り付けてください。

安全にお使いいただくために 必ずお読みください。

警告 「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

- 電源はAC100V(一般家庭用電源)を守ってください。また、電源はタコ配線にならないようにしてください。火災や感電事故、故障の原因になります。
- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。また、電源コードは、出荷時の束ねた状態で使用しないでください。熱をもち、漏電事故や過熱による出火、火災の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で触らないでください。また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故や断線の原因になります。
- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか、ホコリや汚れが付いていないか定期的に点検してください。放置すると火災や漏電事故の原因になります。
- 電源コンセントは、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。また、電源プラグに水分が付着していないか定期的に点検してください。放置するとサビや火災、漏電事故の原因になります。
- 水換えなどのお手入れの際、水の入った水槽に手を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電事故の原因になります。
- 本製品は屋内で使用する観賞魚用です。それ以外の用途では使用しないでください。また、屋内でも風呂場や洗面所など、湿度の高い場所では使用しないでください。火災や漏電事故の原因になります。

※屋外で使用したことによる部品の劣化、破損、故障については保証の対象外となります。

- 本製品のストレーナー付近には、エアストーンなどエアが出る器具を設置しないでください。本製品がそのエアを吸い込み、フィルター内にエアが溜まってしまうことがあります。フィルター内にエアが溜まり過ぎるとモーターがエアを噛み、水を吸い上げなくなったり、異音の発生やモーターの故障の原因にもなります。
- 本製品のOリングやキスゴムなどに白い粉やヌメリのようなものが付着している場合がありますが生体、水質に影響はありません。
- 本製品が正常に機能するように、定期的(汚れの頻度に合わせて)に掃除を行ってください。(※月に1度)
- 本製品のろ材、インペラー、Oリング、キスゴムは消耗品です。本書の内容をよくお読みの上、定期的な交換を行ってください。また、その他の部品も長期間ご使用されると汚れなど色々な原因により、劣化してしまいますので定期的に点検、交換するようにしてください。
- ストレーナー(吸い込み口)から砂や砂利などを吸い込まないように設置してください。吸い込むと、インペラーがロックしたり、摩耗する要因となり、故障の原因になります。
- 本製品にクーラー、殺菌灯などの器具を連結される場合は、本体やパイプ類にゴミが詰まっている場合には、インペラーの回転が不安定になり、異音が発生することがあります。クーラー、殺菌灯などの器具を連結される場合は、本製品の送水側に行ってください。

ろ材のセッティング

■インナーバスケットへのセッティング



パワーバイオ、パワーリングの標準セットはスタート用です。お好みにより下記のろ材を追加する事でろ過能力をよりパワーアップさせる事が可能です。※ろ材の入れすぎなどにより、インナーバスケットが浮いてしまいフィルターボックスの密閉性を損なう場合がありますのでご注意ください。

<p>SVウールマット</p> <p>V900/V1200/V1500標準セット</p> <p>飼育水の細かいゴミや残餌、魚のフンを取り除き、ろ過/バクテリアの働きによって安定した水質を維持します。</p> <p>※穴形状が写真と異なる場合がありますが、機能は同じです。</p> <p>1ヶ月に1回</p>	(交換の目安)	
<p>SVスポンジマット</p> <p>V900/V1200/V1500標準セット</p> <p>飼育水のゴミや残餌、魚のフンを取り除き、ろ過/バクテリアの働きによって安定した水質を維持します。</p> <p>※穴形状が写真と異なる場合がありますが、機能は同じです。</p> <p>1ヶ月に1回</p>	(交換の目安)	
<p>パワーバイオ(活性炭)</p> <p>V900/V1200/V1500標準セット</p> <p>(標準セットはスタート用)</p> <p>飼育水のニオイ、黄ばみ、悪臭を吸着し取り除く吸着ろ過を行います。</p> <p>1ヶ月に1回</p>	(交換の目安)	
<p>パワーリング(セラミックリング)</p> <p>V1200/V1500標準セット</p> <p>(標準セットはスタート用)</p> <p>生きたろ過/バクテリアの培好のすみかとなり、残餌や魚のフンなどに発生するアンモニア、亜硝酸を分解する生物ろ過を行います。</p> <p>6ヶ月に1回</p>	(交換の目安)	
<p>パワーゼオ(天然ゼオライト)</p> <p>オプション</p> <p>残餌や魚のフンなどによって発生するアンモニアを吸着し、適度なミネラルを添加、魚や水草に良い環境を作ります。</p> <p>6ヶ月に1回</p>	(交換の目安)	

仕様

	V900	V1200
適応水槽	60cm~90cm(約60~180ℓ) 淡水・海水共用	75cm~120cm(約85~290ℓ) 淡水・海水共用
本体寸法(約)	幅180×奥250×高395mm*	幅180×奥250×高446mm*
定格電圧	AC100V 50Hz/60Hz	AC100V 50Hz/60Hz
定格消費電力	6W 8W	10.7W 12.5W
流量	870ℓ/h 1000ℓ/h	930ℓ/h 1100ℓ/h
水槽設置時流量	420ℓ/h 510ℓ/h	540ℓ/h 630ℓ/h
ろ過槽容量(フィルターボックス)	(約)7.5ℓ ヘッド装着時(約)5.5ℓ	(約)9ℓ ヘッド装着時(約)7ℓ
適合ホース	送水 内径16mm 吸水 内径16mm	送水 内径16mm 吸水 内径16mm
	<p>V1500</p> <p>適応水槽 120cm~150cm(約130~400ℓ) 淡水・海水共用</p> <p>本体寸法(約) 幅205×奥280×高500mm*</p> <p>定格電圧 AC100V 50Hz/60Hz</p> <p>定格消費電力 12W 16.5W</p> <p>流量 1230ℓ/h 1460ℓ/h</p> <p>水槽設置時流量 760ℓ/h 910ℓ/h</p> <p>ろ過槽容量(フィルターボックス) (約)15ℓ ヘッド装着時(約)13ℓ</p> <p>適合ホース 送水 内径16mm 吸水 内径16mm</p>	

※本製品は品質検査を行っておりますので、まれにモーターヘッドや、フィルター内に水滴が残る場合があります。

設置・始動方法 1

- ① スライドロックを開く
- ② セーフティロックを外す
- ③ モーターヘッドを外す

※始動時はフィルターボックスに水が入っていないため、持ち上げただけでは、モーターヘッドが外れない場合があります。(気密性を高めているため)その場合は、フィルターボックスを押し下げておいてください。

- ④ ろ材を取り出し洗う
- ⑤ インナーバスケットを合わせる
- ⑥ インナーカバーの取り付け

※ろ材の入れすぎ等、インナーバスケットが歪んでいたり、浮いていると、モーターヘッドが正常に取り付けられず、水漏れの原因になりますので全てのロックが正常に完了した事を確認の上、フィルターボックスにセットしてください。

設置・始動方法 2

- ⑦ モーターヘッドを取り付ける
- ⑧ ホーススタップユニットを装着する。

モーターヘッドをフィルターボックスに取り付け、セーフティロックをしてから、スライドロックのレバーを閉じてロックします。

ユニット脱着レバー(黒)/水流開閉レバー(青)開閉方法

- ホーススタップユニットがモーターヘッドに固定され、止水の状態。
- ホーススタップユニットがモーターヘッドに固定され、止水の状態。
- ホーススタップユニットがモーターヘッドから取り外し可能な状態。

設置・始動方法 3

- ⑨ 吸水・送水パイプとホースの接続
- ⑩ シャワーパイプの取り付け
- ⑪ シャワーパイプの固定

※吸水パイプがキスゴムでしっかりと固定されているか定期的に確認してください。

- ⑫ 吸水パイプの固定
- ⑬ ディフューザーの取り付け
- ⑭ ディフューザーの角度調整

※吸水パイプがキスゴムでしっかりと固定されているか定期的に確認してください。

設置・始動方法 4

- ⑮ 適度な長さになるようにホースを切る
- ⑯ ホーススタップユニットとホースの接続

※ホースが長すぎたり、折れ曲がっていたり、たるみがあったりすると吸水や送水が正常に出来なくなります。ホースを切る際は、指を指ささないようにご注意ください。

- ⑰ フィルター本体に水を入れる(呼び水)
- ⑱ 水が溜まったら電源を入れる
- ⑲ 水漏れ確認

※電源プラグをコンセントに差し込んだときは、濡れた手で電源プラグを抜かないでください。

エア注入口の使用方法

- 1) 新しくフィルターを設置し、フィルターボックスに水が入っていない状態
- ① チューブキャップを外す
- ② ホースを接続する
- ③ エアポンプ、CO₂発生装置の可動

チューブキャップ(青)、止水ゴムを抜き抜いて外します。

- 2) 必ずにフィルターを使用中でフィルターボックスに水が入っている場合、A/Bいずれかの手順で行ってください。

A. 電源コンセントを抜いた後、フィルター内の圧力を下げる為に一度ホーススタップユニットを外し(図1)、再度装着します。ユニット脱着レバー(黒)で固定後、水流開閉レバー(青)を必ず閉めた状態(図2)でチューブキャップと止水ゴムを外し、エアホース及びCO₂チューブ接続作業へ進めてください。

B. 電源コンセントを抜き、ホーススタップユニットを外した後にチューブキャップと止水ゴムを外します。その後、エアホース及びCO₂チューブ接続作業の後、再度ホーススタップユニットを取り付けてください。

お手入れの仕方

- 1.ろ材の交換&洗浄

- ① ホーススタップユニットを外す
- ② モーターヘッドを外す
- ③ インナーバスケットを取り出す

※電源プラグを抜き、水流開閉レバーを閉じた状態で、ホースを抜いた状態のまま

- ④ ろ材を洗う
- ⑤ ろ材をセットする

※電源プラグを抜き、水流開閉レバーを閉じた状態で、ろ材を洗う際は、ろ材を洗った後、ろ材を洗った水は排水してください。

お手入れの仕方

- 2.ポンプ室のそうじ

- ① 下部カバーを取り外す
- ② 下部カバーをそうじ
- ③ 下部カバーを取り付ける

※シャフトにゴミなどが絡み付いている場合は、必ず取り除いてください。

●駆動性能を高めるため、モーターヘッドとインペラの取り付け部分が固くなっています。モーターヘッドからインペラを取り出した際に、セラミックシャフト、ゴムキャップ、ゴムワッシャーが外れてしまう場合がありますが、部品を紛失しないようご注意ください。

●インペラは消耗部品ですので、約1年を目安に交換してください。ご使用中にモーターの作動音が大きくなったり、フィルターの掃除を行っても流量が少ない場合はインペラの寿命です。また、海水または人工海水でのご使用の場合は、淡水使用時よりもインペラの消耗が早く、約6ヶ月を目安に交換するようにしてください。

●インペラ(羽根)を指で軽く弾いて、ガタガタしている場合は、必ず交換してください。モーターヘッドの故障や異音の原因になります。(シャフトは折れやすいので力かけないようにしてください)

●水質調整剤(特に炭酸石を含むもの)や細かい砂利(セラミック系の砂利やソイル系の砂など)は、鉄分や細かな金属、セラミック系の微粒子を含むものがあります。このような水質調整剤や砂利、または海水や人工海水を使用した場合、通常よりも極端にシャフトの磨耗が早くなりますのでご注意ください。シャフトの磨耗については、保証いたしかねますのでご了承ください。

お手入れの仕方

- 3.その他

●パイプ類やホース、ホーススタップユニットの内側にゴミが詰まると流量低下の原因になりますので柔らかいブラシ等で掃除してください。

●ホースやゴムワッシャーは消耗部品ですので、硬化してきたら新しいものに交換してください。特にゴムワッシャーの硬化は、水漏れの原因になりますので、早めに交換してください。

●エアポンプやCO₂発生装置の可動を止める際、あるいは器具が故障停止した場合は、これらの器具に電気が流れている恐れがありますので必ずホース中間に逆流防止弁(別売)を取り付けてください。

●エアポンプやCO₂発生装置を使用していない場合、絶対にチューブキャップ及び止水ゴムは取り外さないでください。

●CO₂発生装置を使用する際はバルブカウンター(社外品)を接続し追加量を把握の上、少量(1秒1滴以下)から始めてください。その後、生体の動きを見ながら徐々に追加量を上げてください。CO₂の添加過多は生体に悪影響(CO₂中毒)を及ぼす恐れがあります。

●点検やメンテナンス時のセラミックシャフトインペラの取り扱いについて

駆動性能を高めるため、モーターヘッドとインペラの取り付け部分が固くなっています。メンテナンス等でモーターヘッドからインペラを取り出した際に、セラミックシャフトとゴムキャップが外れてしまう場合がありますが、部品を紛失しないようご注意ください。

※部品が揃っていない状態ではインペラが正常に回らなくなります。

こんなときは…

△下記の作業を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

症状	原因	対処方法
クイックスターを上下に動かしても水を吸わない。	ホースが長すぎたり、折れ曲がったり、たるみがあったりしている。	ホースを適度な長さで切り、折れやたるみを取り除いてください。
	フィルターのヘッド部分が水槽水面より高い位置にある。	5ページを参照して正しい位置にセットしてください。
	水流開閉レバー(青)が閉まった状態(外側)になっている。	レバー(青)をフィルターの内側に倒してください。
	ホース内にエアが溜まっている。	一旦、ホース内、フィルターボックス内の水を抜き、再始動してください。
	フィルターボックス内に水が溜まっている。	一旦、ホース内、フィルターボックス内の水を抜き、再始動してください。
	クイックスターを上下に動かすのが早すぎる。	抵抗を感じながらゆっくり上下に動かすのが早すぎます。
作動しない。水が出ない。	フィルターボックス内の呼び水が満水になる前に電源プラグをコンセントに差し込んでいる。	電源プラグをコンセントから抜き、呼び水で満水にした後再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	コンセントへ差し込んでください。
	インペラの羽根やシャフトに水草や繊維などの異物が絡まっている。	17ページを参照してインペラの掃除をしてください。
	インペラ部(ポンプ室)にゴミや砂などの異物が詰まっている。	17ページを参照してインペラの掃除をしてください。
	安全回路が働いている。	22ページを参照してください。

こんなときは…

△下記の作業を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

症状	原因	対処方法
水流が弱くなる異常音がある。	ろ過材の入れ過ぎや、ろ過材が目詰まり。	ろ過材を適正量にしてください。ろ過材の洗浄、交換をしてください。
	ホースが折れたり、ゴミやホド口のコゲなどが詰まり汚れている。	ホースの折れを直す。または、ホースの掃除、交換をしてください。
	パイプ類やホーススタップユニット、ストレーナーなどにゴミなどの異物が詰まっている。	ゴミを取り除いてください。
	フィルターボックス内にエアが溜まっている。	本体を少し傾けてエアを抜いてください。
	インペラの羽根やシャフトに水草や繊維などの異物が絡まっている。	17ページを参照してインペラの掃除をしてください。
	水流開閉レバーを途中で止めている。	レバーを内側に向けて倒してください。
	インペラの破損(羽根やシャフトの破損やゴムキャップの劣化)または、インペラシャフトの磨耗。	インペラを交換してください。
	クイックスターが下まで降りていない状態。	クイックスターをきっちり下まで降り、使用しているコンセントの電圧容量が不足している。
	タコ足配線になっていて電圧が下がっていたり、使用しているコンセントの電圧容量が不足している。	タコ足配線を止める。違うコンセントから電源をとってください。
	水面と本体の高低差を付け過ぎている。	5ページを参照して正しい高低差の範囲内に設置してください。
水漏れ。	セーフティロック、スライドロックの閉じ忘れ。	12ページを参照してセーフティロック、スライドロックを閉じてください。

こんなときは…

△下記の作業を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

症状	原因	対処方法
水漏れ。	ホーススタップユニットが最後まで差し込まれず、浮いた状態で接続されている。	12ページを参照し、最後まで差し込んで接続しなおしてください。
	フィルターボックスやホーススタップユニットなど各部品の破損。	破損した部品を交換してください。
	フィルターボックスとモーターヘッド(Oリング)の接続部分にゴミや砂などの異物が詰まっている。	異物を取り除いてください。
	Oリングが正しくセットされていない。または、Oリングなど各部品の形状、破損。	溝にOリングを正しくセットしてください。または、部品を交換してください。
	ホースなどがしっかりと接続されていない。	ホースを最後まで差し込んだ後、ナットを締めてください。
	ろ過材の入れ過ぎにより、インナーバスケット、インナーバスケットのハンドルが浮き、モーターヘッドを持ち上げている。	ろ過材を適正量にしてください。インナーバスケットが浮いていないか確認してください。
	エア注入口の止水ゴムが装着されていない。	止水ゴム、チューブキャップをきっちり装着する。
エアが噛んでいる。	設置したばかりか、ろ材を交換したばかりか、または、水中に含まれているエアが、ろ材から出るエアが蓄積されて溜まっている。	ろ材を少し傾けてエアを抜いてください。また、水中に含まれているエアが蓄積されていくため、完全にエアが抜けきることはありませんが、通常蓄積される程度のエアは問題はありません。そのままご使用ください。
	ストレーナーの近くにエアストーンなどエアの出る物がある。	取り除くか、離れた所に設置してください。
	ろ材の交換・洗浄後、フィルターに水が溜まっています。	クイックスターを上下に動かす。フィルターボックス内の水を全て抜き、再度、クイックスターで呼び水してください。
	水位が低すぎる。	吸水パイプのスライドパイプ接合部よりも水位を高くしてください。
	安全回路が働いている。	22ページを参照してください。

●適切な距離を行っても症状が改善されないときや、同じ症状が再発する場合は、または上記以外の症状が発生したとき、専門店からお問い合わせください。ご使用を止めるとお買い得の価格で、または当社までご連絡ください。

作動が停止したときは…

●本製品には、火災防止のための安全回路が内蔵されています。

○本製品は、使用中に異物や何らかの原因でインペラの回転が停止した場合やその他の原因により、モーター部の温度が異常に上がった場合、火災防止のために安全回路が働いて通電をストップします。

●安全回路が働いた場合や停電した場合は、以下の確認を行ってください。

- 安全回路が働いた場合は、その原因を取り除く必要があります。本取扱説明書19～21ページを参考に各部の点検を行ってください。(特にポンプ室内は17ページ参照)
- 安全回路が働いた場合や停電時には、通電が一旦停止するため、再び通電を開始した際にホースやフィルターボックス内に空気が溜まり、正常動作出来ない場合がありますのでフィルターが正常に動作しているか確認を行ってください。また、大切な飼育魚のためにも、必ず一日一度は、フィルターが正常に動作しているか確認を行ってください。

パワーボックスVシリーズ適合ろ材
最新の適合ろ材をお知らせしております。

コトブキ工芸HP会員登録
会員様に新製品情報やキャンペーン情報をメルマガ配信しております。
<http://www.kotobuki-koegi.co.jp/>

コトブキ工芸パーツ専用通販サイト
アクアリウム用パーツの専用オンラインストアです。
<http://www.kotobuki-store.net/>